



令和2年度 伊豆の国市立大仁中学校グランドデザイン

校訓「咲き誇る」

【学校教育目標】
夢を拓く ～ 学ぶ喜びを分かち合う生徒 ～

【道徳教育の目標・目指す生徒像】
豊かな情操と思いやりの心を持ち、集団や社会の一員として、自ら考え、判断し、行動できる生徒の育成

○静岡県教育基本方針

「有徳の人」づくり

○伊豆の国市教育大綱の基本理念

- ・人を大切にできるひと
- ・ふるさとを誇れるひと
- ・世界にはばたくひと

○生徒・保護者・教師の願い

- (1)自己肯定感、思いやり、規範意識の向上
- (2)学力向上、夢や目標に自主的に
- (3)人間関係構築力を高め、自立を図る
- (4)学校や地域に誇りを持つ

新学習指導要領の具現化

- 生きてはたらく「知識・技能」の習得
→何を理解しているか、何ができるか
- 未知の状況に対応できる「思考力・判断力・表現力」の育成
- 学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性」の涵養

【重点目標】

- 自分の可能性を伸ばせる生徒（資質・能力の伸長）
- 自分で判断・決定できる生徒（自主性・自立心の伸長）
- 自分の成長を実感できる生徒（自己効力感・自尊感情の高揚）

小中道徳重点4項目(大仁中学校区)

- ① 自主・自律、自由と責任
- ② 思いやり、感謝
- ③ 郷土の伝統、文化の尊重、郷土を愛する態度
- ④ 命の尊重

授業改善を柱とした学校づくり

【授業で勝負】

- 「考え、議論する」道徳授業の実践
 - 次期学習指導要領移行への準備
 - ICTを活用した授業の推進
 - 子ども心に火をつけるような魅力ある授業づくり
 - 特別支援教育の充実と就学支援体制の確立
 - 授業における図書室利用の工夫
- (指標)
・先生は分かりやすい授業をしてくれると答える生徒 3.4以上 (H30:3.20→H31:3.16)

【みんなで創る】

- ひとり一役による所属感の醸成
 - 縦割り活動を生かした集団づくり
 - 生徒会活動・ボランティア活動の充実
 - 達成感を味わえる集団活動の創造
 - 生徒の手による「かしわ祭」の企画・運営
- (指標)
・学校生活が楽しく充実していると答える生徒 3.5以上 (H30:3.33→H31:3.36)

【校務改革3年目】

- 子どもと関わる時間の確保
 - 目的と手段を考慮した行事と事務処理の削減
 - 部活動への積極的な外部コーチ導入
 - 校務支援システムの効果的活用による業務環境整備
 - 定時退庁日の設定と励行
- (指標)
・業務改善が進み、働き方が変わったと答える職員 3.0以上 (H30:2.26→H31:2.6)

【先手あいさつ】

- ステージに応じた生活目標を意識させる
 - 進んで挨拶ができるよう様々な場面で声を掛け、教師が手本となる
 - 保幼小中の連携によるスムーズな縦の接続
 - 全職員が共通理解の下、親身に関わる
- (指標)
・家庭や地域において、気持ちのよい挨拶ができた と答える生徒 3.5以上 (H30:3.29→H31:3.47)

P → D → C → A

ステージ	I (4・5月)	II (6・7月)	III (8・9・10月)	IV (11・12月)	V (1・2・3月)
目標	仲間	挑戦	団結	充実	感謝